

## 環境調査結果のお知らせ

平成24年4月6日午前8時半から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

### 概況

湾内の環境は、水温15～17℃、塩分31～33、溶存酸素濃度6～9mg/lでした。  
透明度は4m前後で、魚類に対する有害種が僅かに確認されました。

### 水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は15.45～16.72℃、塩分は31.50～33.25でした。前回調査時(H24.3.22)と比較して、水温は1～2℃上昇、塩分は0～1上昇していました。

### 溶存酸素濃度(表3)

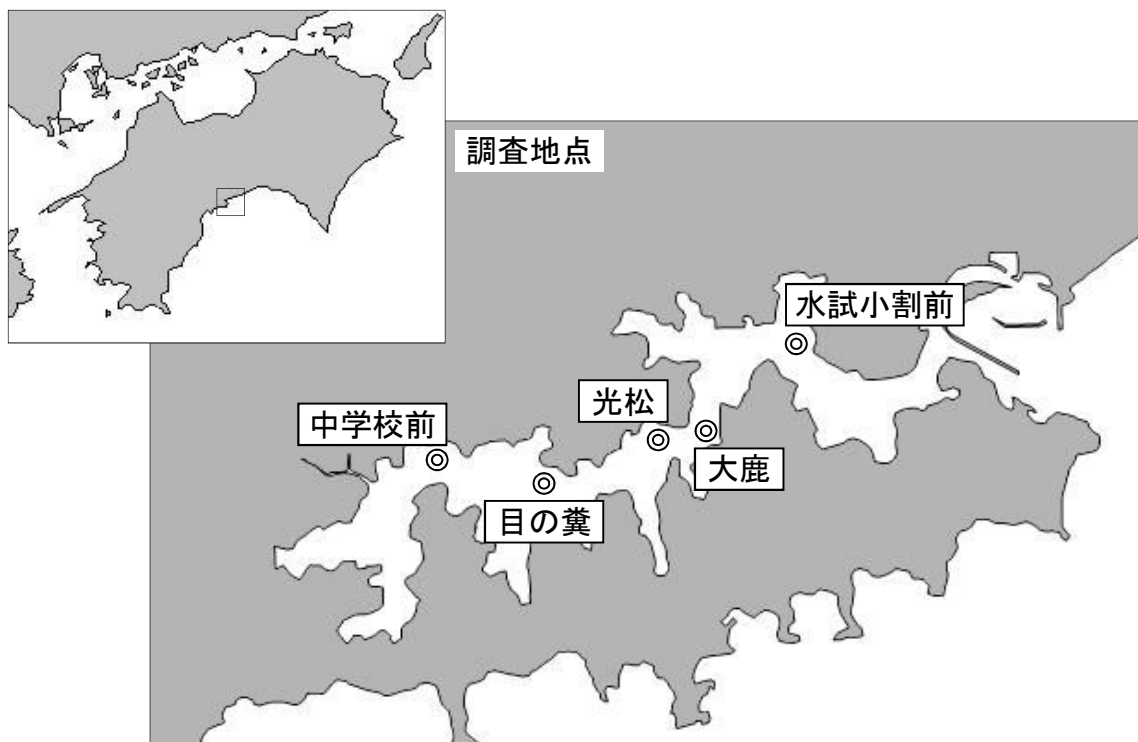
湾内の溶存酸素濃度は5.97～8.66mg/lで、前回と比べて0～1mg/l低下していました。

### プランクトン(表4・5)

透明度は前回並で、3.7～4.5mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが1cell/ml確認されました。その他に有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.3.22)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	15.45	15.62	15.80	15.81	15.96	15.74	13.06	2.68
2m	15.90	15.62	15.78	15.79	15.99	15.73	14.29	1.44
5m	16.07	15.62	15.83	16.01	16.05	15.82	14.93	0.89
10m	15.87	16.05	16.29	16.41	-	16.25	14.99	1.26
B-1m	15.87	16.50	16.72	16.66	16.69	16.63	14.75	1.88

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.3.22)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.50	31.69	31.73	31.71	32.09	31.71	30.42	1.29
2m	31.99	31.69	31.72	31.71	32.12	31.71	31.16	0.54
5m	32.18	31.74	31.80	31.91	32.18	31.82	31.93	▲ 0.11
10m	32.42	32.28	32.22	32.57	-	32.36	32.15	0.20
B-1m	32.43	32.67	32.81	33.17	33.25	32.88	32.19	0.69

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H24.3.22)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	8.66	8.56	8.45	8.46	8.33	8.49	9.47	▲ 0.98
2m	8.16	8.52	8.43	8.43	8.23	8.46	9.44	▲ 0.98
5m	7.93	8.43	8.34	8.22	8.14	8.33	8.64	▲ 0.31
10m	6.18	7.20	7.57	6.95	-	7.24	7.90	▲ 0.66
B-1m	5.97	6.84	7.21	7.16	7.45	7.07	6.94	0.13

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.9	16.0	17.3	17.0	9.7
透明度	3.7	4.0	4.0	3.9	4.5
前回透明度	3.7	3.4	3.9	3.8	4.8

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	ヘテロカプサ・ランセオラータ	プロトベリディニウム属	プロロセントラム・トリエステリナム
中学校前	0m	0	9	3	3
	2m	1	1	9	2
	5m	0	1	5	4
目の糞	0m	0	4	3	3
	2m	0	1	5	2
	5m	0	1	2	2
光松	0m	0	1	4	0
	2m	0	1	3	1
	5m	0	1	0	2
大鹿	0m	1	2	3	0
	2m	0	3	1	0
	5m	0	3	8	1
水試小割前	0m	0	1	2	0
	2m	0	0	3	1
	5m	0	0	3	0